

平成29年第14回

# 荒川区教育委員会定例会

平成29年7月28日

於)特別会議室

荒川区教育委員会

平成29年荒川区教育委員会第14回定例会

1 日 時 平成29年7月28日 午後1時30分

2 場 所 特別会議室

3 出席委員 教 育 長 高 梨 博 和  
教育長職務代理者 小 池 寛 治  
委 員 小 林 敦 子  
委 員 坂 田 一 郎  
委 員 高 野 照 夫

4 出席職員 教 育 部 長 阿 部 忠 資  
教育総務課長 山 本 吉 毅  
教育施設課長 平 野 興 一  
学 務 課 長 小 堀 明 美  
指 導 室 長 瀬 下 清  
生涯学習課長 浦 田 寛 士  
ゆいの森課長 菊 池 秀 幸  
地域図書館課長 中 野 猛  
書 記 佐々木 希久子  
書 記 和 田 努  
書 記 小 川 綾 一  
書 記 湯 田 道 徳  
書 記 宮 島 弘 江

( 1 ) 報告事項

ア 第38回「あらかわの伝統技術展」について

( 2 ) その他

教育長 それでは、ただいまから荒川区教育委員会第14回定例会を開催いたします。

出席者数の御報告を申し上げます。本日5名出席でございます。

議事録の署名委員につきましては、小林先生及び坂田先生にお願いしたいと存じます。よろしく申し上げます。

4月28日開催の第8回定例会及び5月12日開催の第9回定例会の議事録を、机上に配付させていただいております。

次回の定例会で承認についてお諮りいたしますので、次回までに御確認いただきまして、お気づきの点があれば事務局まで御連絡をお願いしたいと思います。

それでは、本日の議事日程に従いまして議事を進めさせていただきます。本日は、報告事項が1件となっております。議題にあります「第38回『あらかわの伝統技術展』について」、生涯学習課長から御報告をお願いします。

生涯学習課長 それでは、第38回「あらかわの伝統技術展」につきまして御報告申し上げます。

骨子でございます。江戸時代から受け継がれた伝統工芸技術の手作りの素晴らしさを広く紹介する事業として開催いたしました、第38回「あらかわの伝統技術展」につきまして御報告申し上げます。

内容でございます。1、7月7日から9日、日曜日の3日間におきまして、荒川総合スポーツセンターで開催いたしまして、計1万6,000人の方々にお越しいただきました。昨年は1万5,700人、その前は1万4,400人ということですので、着実に参加者数を伸ばしてございます。

なお7日金曜日の開会式におきましては、教育委員の先生方に御出席賜りまして、まことにありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

そして恒例となりました学校見学におきましては、1万6,000人のうち1,575人の小学校24校、中学校1校の方々にも多数お越しいただきました。教育委員会事務局の協力があったものでございます。ありがとうございます。

内容の5でございますけれども、東日本大震災被災地応援、そして熊本震災被災地義援金の募金という形で、平成23年度東日本大震災が発生したその年から、保存会の方々から寄付、そして熊本の地震の募金という形で、記載のとおり額を義援金として寄付するものでございます。

6の主なイベントでございますけれども、それぞれの出店を初めといたしまして、職人体験コーナー、職人よもやま話、若手職人展示コーナー、学芸員によります職人ツアー。そし

て閉会式では初の出展者の方に感謝状、そして匠育成事業の修了者に修了証を授与したという内容でございます。

大変雑駁ではございますけれども、以上御報告申し上げます。

教育長 浦田課長始め職員の皆様には3日間、どうも御苦労さまでした。今、生涯学習課長からお話がありましたように、開会式当日は教育委員の皆様にも御来場いただいておりますので、御感想等ありましたらぜひここでお話しいただければと思います。

小池委員 本当に伝統技術展が定着したという感じがいたしました。それから、小学生が説明を受けるとき、説明する方が一生懸命になって、喜んで説明しておられるのがよかったと思いました。

教育長 高野先生、いかがでしたでしょうか。

高野委員 特にありません。すばらしい事業だと思います。

教育長 小林先生はどうでしたか。

小林委員 とてもすばらしい取り組みだと思いながら見せていただきました。外国の方も参加されておられたのですね。中国の、大連の方々ですね。

生涯学習課長 大連、それから成都市でございます。

小林委員 非常に国際的なものになったのですね。これからもさらに発展するといいと思いました。

教育長 ちなみにこれは、応援フェアでの売り上げと義援金と書いてあるではないですか。それぞれのブースでの売り上げはつかんでいますか。

生涯学習課長 それぞれのブースでの売り上げの正確な数字はつかんではございませんけれども、館長の野尻を通して、保存会の方から売り上げはよかったと伺っております。

教育長 先ほど小池先生からお話があったように、この伝統技術展を通して子どもたちが伝統技術を学んだり、あるいはまた荒川区の伝統文化について理解を深めるという意味では大変すばらしい催しなのですけれども、出展された方たちにとっても経済的なメリットがあったのでしょうか。

生涯学習課長 メリットは十分にあったと捉えてございます。

教育長 そのほか、何か御意見・御質問等がございますでしょうか。

高野委員 東京新聞に出ていましたね。

小林委員 ささいな質問なのですが、この区外の職人の数え方が5人となっています。

たわしの職人はお2人いらっしゃったのですが、一つのブースに関してお1人という捉え方なのですか。

生涯学習課長 わかりにくくて失礼いたしました。5人と申しますのは、練馬区からお1人、

葛飾区から3人、江戸川区から1人、この練馬・葛飾・江戸川の方が5人ということで、この3団体は、福井の菅笠と越前焼で2団体、そして富山県高岡から1団体ということで、福井が2団体、高岡が1団体、その計上でございます。わかりにくくて大変申しわけございませんでした。

教育長 5人プラス3団体ということですね。

生涯学習課長 そうですね。申しわけございません。

小林委員 ありがとうございます。わかりました。

教育長 そのほか、よろしいでしょうか。

では、教育委員会として予定しておりました事項は以上となります。事務局から連絡事項はありますでしょうか。

教育総務課長 特にありませんが、次回は8月10日の教科書採択の予定がありますので、場所が304会議室に変わります。そこだけ御承知おきいただければと思います。

教育長 それではほかにはないようでしたら、以上をもちまして教育委員会第14回定例会を閉会させていただきます。

了